

令和6年1月 自己評価結果（ドットジュニア 都町 第2教室（児童発達支援・放課後等デイサービス））

厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」に基づいて定期的に自己評価を実施しています。

この自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見・ご要望をもとに、業務・サービスの改善をしていくことを目的としています。

| | 評価項目 | 利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R6/11/1～R6/11/18 > | 事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R6/11/1～11/30> |
|----------|-------------------------|--|--|
| 環境・体制整備 | 訓練室等の適切なスペースの確保 | <ul style="list-style-type: none"> ・教室は清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思います。 ・職員の人数は適切分かりません。 | <ul style="list-style-type: none"> ・教室環境について、さらに構造化され、「きれいで、あんぜんで、やさしい」環境となるように、教具の配置や掲示環境などを見直してまいります。 ・人員体制の変更がある場合は、紙面に加え、HUGやLINEなどの多様な媒体を活用し、確実な情報共有に努めてまいります。 |
| | 職員の配置状況 | | |
| | 事業所内の安全対策 | | |
| | 環境設備の衛生管理 | | |
| | 障害特性への配慮 | | |
| 業務改善 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル | <ul style="list-style-type: none"> ・HUGの記録から、特性に応じた専門性のある支援を受けられていると思います。 | <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、皆様に安心してご利用いただけるようお子様の様子を送迎時やHUGでお伝えさせていただきます。 |
| | 職員の資質の向上、研修の機会の確保 | | |
| | 運営支援システムHUGの運用 | | |
| 適切な支援の提供 | 適切なアセスメントの実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・高学年になったら、学習面での支援も加えて欲しいです。 ・近くの系列の教室とのスポーツ対決のプログラムをやってほしいです。 ・ダンスや楽器を使用した音楽療育を取り入れてほしいです。 | <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまなご意見をいただき、ありがとうございます。 集団プログラムでは、今年「レベルアップタイム」を導入し、個々が机上で課題別の学習に取り組んだり、取り組みを振り返り自己評価を行ったりする習慣化を目指した活動を実施しました。来年もこれを継続し、さらに発展させていきたいと考えています。 ・今年は音遊び、リズムダンス、カラオケなどのプログラムを実施しました。ご利用者様のニーズを踏まえ、今後もさまざまな音楽に触れたり、味わったりする活動を行ってまいります。 ・スポーツなどでの他教室との交流活動については、今後検討してまいります。 |
| | ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成 | | |
| | 適切な活動プログラムの立案 | | |
| | 支援開始前の支援内容や役割分担の確認 | | |
| | 支援終了後の振り返り | | |
| | 適切なモニタリングの実施 | | |
| | 各種記録の正しい作成、保管 | | |

| | | | |
|--------------|--|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | サービス担当者会議の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・子供が登校で悩んでいる時に、送迎の先生が相談に乗ってくれました。本人もその先生に話せたことが良かったと言っていました。 ・送迎時間に変更がある場合、ご連絡頂けるとありがたいです。 | <ul style="list-style-type: none"> ・外部機関と積極的に連携を図りながら、引き続きスタッフ一同、お子様にとって安心できる環境を提供し、困ったときには相談できる関係を築いてまいります。 ・送迎時間の変更連絡について、遅れてしまうことがあり、申し訳ございませんでした。今後、連絡ツールの見直しを含め、オペレーションを再確認してまいります。 |
| | 学校や保育園等との情報共有、連絡調整 | | |
| | 子どもの発達状況や課題の共通理解 | | |
| | 相談に対する必要な助言と支援 | | |
| | 学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート | | |
| | 事業所外の専門機関等との連携 | | |
| | ペアレント・トレーニング等の支援 | | |
| 保護者への説明責任等 | 契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等） | <ul style="list-style-type: none"> ・発表会など、子供の成長した姿を見る場があればなどと思います。 | <ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見ありがとうございます。普段の支援の様子をご覧いただく機会が十分に提供できていなかったことをお詫び申し上げます。家族支援については、各利用者様の個別支援計画に盛り込み、相談支援などを実施するよう努めてまいりました。今後は、「参観日」や「子育てサポート週間」など、保護者様にとって開かれた機会を提供し、お子様の輝く姿を共に見られるような場を作ってまいります。 |
| | 苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応 | | |
| | 会報の発行等の事業所の情報発信 | | |
| | 個人情報の適切な取り扱い | | |
| | 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮 | | |
| | 保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供 | | |
| 非常時等の対応 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定 | <ul style="list-style-type: none"> ・地震等起きたとき、どういう連絡体制になっているのか良く分からない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見をありがとうございます。改めて大規模災害等緊急時における対応について書面で通知してお知らせをいたします。 |
| | 緊急時対応の保護者への周知 | | |
| | 定期的な避難訓練等の実施 | | |
| | BCPと安全計画の策定と研修等の実施 | | |
| | 虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施 | | |
| | ヒヤリハット事例の事業所内共有 | | |

| | | | |
|----------------------|--------------------|--|---|
| 満 足 度 | 子どもが安心感を持って通所しているか | <ul style="list-style-type: none"> ・目に見えて成長が感じられ、子供も楽しく通えています。また母子分離のため自分の時間を確保するのが有難いです。 ・児発の頃から長くお世話になっていますが、安心して過ごせているようです。楽しんで通えていてとてもありがたいです。 | <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまなお声をいただき、ありがとうございます。私たちができることには限りがありますが、その中で日々お子様の成長や輝く瞬間に立ち会えることが何よりの喜びです。今後もご家族様とその成長の喜びを共有し、よりご満足いただけるサービスを提供できるよう努めてまいります。 ・引き続き、お気づきの点やお子様に関することなどがございましたら、どうぞ遠慮なくお声をお寄せいただければと思います。 |
| | 子どもが通所を楽しみにしているか | <ul style="list-style-type: none"> ・すごく楽しいみたいで今日ドットジュニアある！？と毎朝言っていて通わせて良かったなと思います。 | |
| | 現状抱える不安や悩み | <ul style="list-style-type: none"> ・行けば楽しいみたいですが、すぐに休みたがるのが悩みです。 ・気持ちの整理をつけられるようになったり、自分の気持ちを相手に伝えることができるようになった。また、思いやりのある行動を取ることができるようになった。 | |
| | 通所を開始して良かったこと | <ul style="list-style-type: none"> ・通い始めて数ヶ月ですが、こんなにも子供が楽しみに通える場所になるとは、と驚くほど毎週楽しく通っています。 | |
| | 今後期待したいこと | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭では難しいような様々な活動を経験させて頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。 ・職員の方々もとても親切で、出来ない事が多い娘ですが、褒めて頂けて、保護者としても前向きにいられます。 | |